



● ウィズコロナ時代の国際交流・情報発信 —— 群馬県地域外交課

はじめに

群馬県は草津温泉などの日本有数の温泉地を誇り、尾瀬国立公園などの豊かな自然に恵まれ、スキーや登山・ラフティングなどのアウトドアスポーツも楽しめます。

産業面では自動車メーカーのSUBARUをはじめ、ものづくり産業の拠点であり、農業面では首都圏の台所として新鮮な野菜や果物なども自慢です。

群馬県内の在住外国人数は6万1,461人（2020年12月末時点）で県人口の3.1%を占めており、地域の国際化に向けた取り組みは年々重要性を増しています。

取りまとめ団体アドバイザーとして

本県では国際交流員を1人任用しており、2019年7月から米国出身のフォレスト・ベイカー氏が着任しています。

県全体のJET参加者の窓口として、日頃の相談業務から、今年度は新型コロナウイルス感染症の情報まで、幅広く情報収集を行うことで、JET参加者が安心して働けるためのサポートを行っています。

また、外国政府駐日大使等の表敬訪問や庁内関係課からの翻訳依頼では、相手国や専門用語について入念な下調べを行い、専門的なスキルが求められる通訳業務にも対応しています。



新規来日者向けオリエンテーションの様子

オンラインでの情報発信 ～ウィズコロナ時代の国際交流～

前述の庁内業務のほか、地域に向けた国際交流イベント等も実施しています。特に、県内JET参加者により組織される交流団体「JOMO JET」は本県独自の取り組みであり、県民向けの交流イベントを企画しています。

このJOMO JETによる交流イベントは、2012年から月1～2回のペースで開催されており、国際交流や英語学習に関心をお持ちの方々から愛されるイベントへと成長してきました。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、実施方法を見直す必要が生じたので、オンラインを中心とした交流イベントや情報発信に積極的に取り組むこととしました。

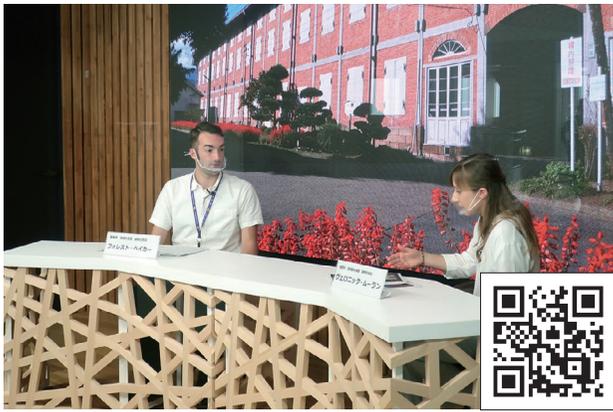
① Gunma Cross Culture-Cafe

群馬県庁32階の動画配信スタジオ「tsulunos」より、国際交流員がMCとなりゲストとトークを繰り広げる番組「Gunma Cross Culture-Cafe」を配信しています。

スタジオで撮影した動画は、国際交流員自ら編集しました。初めての編集作業に多くの時間を要しましたが、視聴者の視点に立って動画構成を熱心に研究しながら、ひとつの番組を作成することができました。来年度以降も、当番組をシリーズ配信する予定ですので、ぜひご視聴ください。



駐日モロッコ王国大使 知事表敬訪問時の通訳



Gunma Cross Culture-Cafe の収録風景。QR コードから御覧ください

② G メッセ群馬 PR 動画

本県では、全庁的なデジタル化を推進しており、2020年6月に高崎市にオープンしたコンベンション施設「Gメッセ群馬」の広報では、当初予定していた紙媒体での広報に代え、動画（プロモーションムービー）による広報を行いました。

この動画には国際交流員も出演し、コミカルな演技で視聴者の笑いを誘いました。

③ e 会話 / e ボードゲームナイト

JOMO JET では、ウィズコロナに対応したイベントとして、「e 会話」や「e ボードゲームナイト」といった、オンライン上で交流を楽しめるイベントを企画しています。今年度は既に13回イベントを開催し、毎回多くの



「Gメッセ群馬」PVの一コマ。QRコードから御覧ください

の方々に参加いただいています。

イベント企画にあたっては、当課国際交流員が中心となり、広報や関係団体との調整を行っています。今後も人と人をつなぐイベントの企画に期待が集まります。

おわりに

国際交流員として、通訳・翻訳、県内JETプログラム参加者のアドバイザー業務など、非常に幅広い知識、高い事務処理能力が求められますが、ベイカーさんは人一倍熱心に取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染症による海外からの入国規制や交流イベントの制限等、今後も影響はさまざまな場面で生じるとは思いますが、国際交流員と力を合わせて、本県の国際化施策に取り組んでまいります。



JOMO JET オンラインイベント「e 会話」の様子